

問1 1914年から始まった第一次世界大戦中、日本は輸出の急増により多額の国際収支の黒字を記録しましたが、1919年以降は急激な赤字へと転じ、深刻な経済不況に直面しました。この財政悪化を背景に、日本が1921年に参加したワシントン会議において、アメリカやイギリスなどの列強と協調して進めた政策の目的として最も適切なものはどれですか。（2022年 鳥取公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 主力艦の保有比率を制限し、国家財政を圧迫していた軍事費の負担を軽減するとともに、国際的な平和維持を図ること。 | 2. 軍事力を大幅に増強することで、大戦後の不況を打破するための公共事業として軍需産業を育成すること。 | 3. 国際収支の赤字を解消するために、中国における日本の独占的な権益を武力によって再確認し、貿易を拡大すること。 | 4. 欧米諸国との同盟をすべて解消し、独自の軍事路線を歩むことで、経済的な自立を達成すること。 |
|---|---|--|---|

問2 1920年代の日本の財政状況を説明した資料では、国家予算に占める軍事費の割合が大幅に減少している様子が示されています。このような状況が生まれた背景として、当時の国際情勢を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2026年 滋賀公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. ワシントン会議などの国際的な軍縮の動きを受け、海軍の主力艦の保有制限などが行われたため | 2. 世界恐慌の発生により日本の経済が深刻な打撃を受け、軍備を維持する予算がなくなったため | 3. 国際連盟からの脱退を勧告されたことで、国際社会との協調をあきらめて軍備を縮小したため | 4. 第一次世界大戦の戦勝国として多額の賠償金を得たため、軍事費に頼らずに国家運営が可能になったため |
|--|---|---|--|

問3 大正時代に、武者小路実篤や志賀直哉らを中心に形成された文学グループの説明として、その活動の中心となった思想とグループ名の組み合わせが正しいものはどれですか。（2018年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------|----------------|------------------|------------------|
| 1. 人道主義を掲げた白樺派 | 2. 自然主義を掲げた白樺派 | 3. 人道主義を掲げた新現実主義 | 4. 自然主義を掲げた新現実主義 |
|----------------|----------------|------------------|------------------|

問4 20世紀初頭、複雑な民族問題や宗教対立が深刻化し、いつ大戦が起きてもおかしくない危険な状態であったことから「ヨーロッパの火薬庫」と呼ばれた地域はどこですか。（2020年 新潟県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------|-----------|--------------|-----------|
| 1. バルカン半島 | 2. イベリア半島 | 3. スカンジナビア半島 | 4. イタリア半島 |
|-----------|-----------|--------------|-----------|

問5 1918年、シベリア出兵を見越した業者の買い占めなどにより米の価格が急騰しました。これに対し、富山県の沿岸部の女性たちが米の県外への運び出しを阻止しようとした行動は、またたく間に全国へと広がり、軍隊が出動するほどの大規模な民衆運動へと発展しました。この出来事の名称として正しいものを選びなさい。（2017年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|-------------|---------|-------------|
| 1. 米騒動 | 2. 足尾銅山鉍毒事件 | 3. 秩父事件 | 4. 日比谷焼打ち事件 |
|--------|-------------|---------|-------------|

問6 第一次世界大戦後の国際協調の流れの中で、日本がワシントン会議での合意に基づいて実施した外交や政策の説明として正しいものはどれですか。（2023年 群馬県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------------------|--|--|--|
| 1. 軍事費の抑制を図り、国際社会と協力して平和的な発展を目指す軍縮政策。 | 2. 富国強兵をさらに推し進め、アジアでの影響力を強めるための軍備拡張政策。 | 3. 欧米諸国からの干渉を排除するため、国際連盟を脱退して鎖国に近い状態を作る政策。 | 4. 輸出を増やすために軍隊を民営化し、民間企業が武器を自由に輸出できるようにする政策。 |
|---------------------------------------|--|--|--|

問7 1925年に制定された普通選挙法では、25歳以上の男子に選挙権が与えられましたが、これに対して当時の女性たちが「真の普通選挙」をスローガンに掲げて展開した運動の目的として、最も適切なものはどれですか。（2018年 長野県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------|------------------------|--------------------------|-------------------------|
| 1. 女性の参政権を獲得すること | 2. 女性の就労を禁止する法律を撤廃すること | 3. 女子の義務教育の期間を男子と同じにすること | 4. 女性が軍隊に入隊する権利を認めさせること |
|------------------|------------------------|--------------------------|-------------------------|

問8 第一次世界大戦の講和条約であるベルサイユ条約によって、ドイツに巨額の賠償金が課されたことが引き金となり発生した、急激な物価上昇を伴う経済的な混乱を何と呼びますか。（2024年 宮崎公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------|------------|-----------|---------|
| 1. インフレーション | 2. デフレーション | 3. ブロック経済 | 4. 所得倍増 |
|-------------|------------|-----------|---------|

問9 第一次世界大戦中の日本において、海運業や鉄鋼業などの分野で巨万の利益を上げ、短期間で莫大な富を築いた人々のことを何と呼びますか。当時の贅沢ぶりを皮肉った風刺画などが残されている呼称を選びなさい。（2026年 沖縄公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|-------|-------|---------|
| 1. 成金 | 2. 財閥 | 3. 華族 | 4. 新興地主 |
|-------|-------|-------|---------|